

みやまえナビ No.8



みんなを好きに

和歌山市立宮前小学校学校だより
令和元年(2019年)12月2日
校長 三宅 秀夫

教育目標	健・心・知の育成
「健」	健康な体の育成
「心」	豊かな心の育成
「知」	確かな学力の育成

いよいよ師走、今年のカレンダーも最後の一枚です。寒さがひとしお身にしみる候となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、11月の開放月間に子供たちの様子を参観していただき、ありがとうございました。いろいろな行事を組み込んでいましたが、なんと言っても参観者が多かったのは、日曜参観でした。参観後の教育講演会にも約70の方が熱心に話を聞き入っておられました。ありがとうございました。

本年度は、私立まつえ幼稚園理事長・園長(元芦原小学校長・芦原幼稚園長) 額田光昌 先生に「みんなを好きに」という演題でご講演をしていただきました。

額田先生の話の中で印象的だったことは、当たり前のことではありますが少しご紹介します。

「人間には弱さがある。人が互いを大切にし、愛を与える言葉は『おはよう』『ありがとう』『好きよ』という言葉です。これらは人を大切に考え、思いやりをもって接していく言葉であり、自分を大切にすることにつながります」と言われていました。特に「好きよ」という言葉を家族の中や子供たちにどれだけ投げかけたり、感じさせたりできているでしょうか・・・?改めてこれらの言葉には自尊心を高める魔法があると感じました。

子供たちに思い出の多い喜びの日々をお与えなさい。それは人生の重さを穏やかにやわらげるためです。

若い日に好ましい思い出の数多くある人は、悲しみの日にも安らかな勇気をもって耐えて行けよう。

しかし、若い日に懐かしい思い出の何一つ残っていない人は、心の底に勇気がわきおこり、人生の喜びを味わうということができないであろう。

カール・ヒルティ

最後にこのような言葉を教えていただきました。一人一人で読み味わっていただけたらと思います。11月9日(土)には、「ねんりんピック和歌山大会」が開催され、全校挙げて開会式に参加しまし

た。入場式での応援であったり、アトラクションでのダンスであったりと、人と人が笑顔で接し、声をかけ合い、その場の一人として感動を共有し居合わせられたことは、本当に貴重な体験であったと感じました。

宮前小学校の皆さん、本当にお疲れさまでした。

これからも校内でも、豊かな心を育むため、意図的・計画的に素敵な経験をいっぱいできるように考えていきたいと思えます。近隣の幼稚園、保育所、中学校との交流や、1年生から6年生までの異学年交流、縦割りグループによる縦割り活動、地域の老人会、婦人会の方との交流、公民館教室のゲストティーチャー、民生委員さん・児童委員さんとの交流、地域学習等、交流の幅をこれからも広げ取り組んでいきたいと思えますので、ご協力よろしくお願ひします。

12月行事予定

- 1日(日)市P合唱際
- 2日(月)見守りの日
- 3日(火)わくわくあいさつタイム ALT
- 4日(水)いじめなくそうデー、ALT
6年委員会(6限)
- 6日(金)わくわくあいさつタイム
- 10日(火)わくわくあいさつタイム
- 13日(金)わくわくあいさつタイム
- 14日(土)親子料理教室
- 16日(月)見守りの日
- 17日(火)わくわくあいさつタイム
- 18日(水)クラブ(5・6年 6限)
- 20日(金)わくわくあいさつタイム
- 21日(土)子どもセンター
- 24日(火)終業式 11:50下校



<フォローアップ実施日>

6日(金)、11日(水)、13日(金)

<教育相談日>…予約必要

5日(木)、12日(木)

<今後の主な行事>

- 1月6日(月) 3学期始業式
- 3月23日(月) 卒業式
- 3月24日(火) 3学期終業式
- 3月31日(火) 離任式

「あしなが文庫」

宮前小学校を卒業された地域の方から、宮前の子供たちのために役立ててくださいということで、今年も昨年度に引き続き、本を定期的に寄贈していただいています。約200冊余りになりました。温かいご支援ありがとうございます。感謝の気持ちを忘れずに、大切に読ませさせていただきます。